

市町防災担当者と顔の見える関係を構築

～リエゾン担当8市町と防災連絡調整会議を開催（第2回）～

【概要】

○名古屋国道事務所ではリエゾン担当8市町の防災担当者を対象に、平成27年2月3日に本年度2回目の防災関係連絡調整会議を開催しました。

【ポイント】

○大規模災害が発生した場合に備え、緊急連絡先の構築はもとより、市町防災担当者と常日頃から顔を合わせ、意見交換等を行うことで、リエゾン活動や市町支援がよりスムーズに行える環境を構築すること。

【会議内容】

- 梨小沢土石流、御岳山噴火への対応
本年管内で発生した大規模災害について、中部地整の対応を紹介
- 改正災害対策基本法
昨年11月に施行された改正災害対策基本法について改正要点を紹介
- 災害実務担当者による意見交換
関係市町からは、リエゾンの活用に対する率直な疑問や意見があり、有意義な意見交換の場となりました。

来年度も会議を継続して行い、関係市町と良好な環境を構築していきます



名古屋国道リエゾン担当 8市町

・大府市、刈谷市、東海市、豊明市
岡崎市、豊田市、東郷町、みよし市

名国担当市町
* 青色着色阿所

